《地域健康教室のお知らせ》
『介講食について』
日時：平成25年11月9日（土）
場所：新館 4 階 喫茶室
講師：当院管理栄盖士 難波 千晶


地域健康推進委員会

## 【石川病院親睦会】

親睦会では病院で働く他職種のスタッフとの親睦を図るため，親睦会行事 として年間を通し，様々な活動を行っています。
夏祭りをイメージした催しを開催し，委員が中心となり屋台で食べ物などを振る舞い普段両親が仕事をしているた め，寂しい思いをしている子供達にも楽しんで革えるよう に，子供参加型の遊びを取り入れお，大いに盛り上がりま


した。
院内旅行では石川県の奥能登 へ縁結びの神様の神社にて女性達はお祈りしたり，世界農業遺産の日本棚田百選等を見 に行きました。
催しを通して，他職種のスタ ッフ同士の親睦を深めること が出来ています。


## 【外来診察日程表】


（管4 42 च．
［2013年10月1日苃行
 $\ln (079) 252-5235$ 石川箐隐 広京委員会発行青任者 事務专 三枝䒺弘

地域のために 思いやりと
－－信頼性の高い 治療•看護を目指す $-\infty$

（1）Renroauction Clinic Ouako

## リプロダクションクリニック大阪 2013年9月15日

グランフロント大阪南館多－A 15階に開院しました。「関西イノベーション

国際戦略総合特区」
認定事業
現在日本では少子化の傾向が続いており，将来 に向けての深刻な社会問題となっています。晩婚化などの影響により不妊症のカッブルが増え ていることも原因のひとつです。



不妊症の原因として，これまでは女性の問題と して捉えられていましたが，男性側に原因があ る場合も不娃症原因の約半数を占めています。不娃症の治療はご夫婦の問題としてご夫婦一緒 に取り組んでいくことが必要です。リプロダク ションクリニック大阪は，男性不妊専門医の石川智基と女性不妊専門医の松林秀彦が毎日診療 にあたり，男性と女性の最先端の治療が同時に できる日本で初めての不妊治療専門のクリニッ クです。

## 石川病院新任医師紹介

## 外科 柴垣 昌史 医師

今年4月から石川病院に勤務している外科の柴垣です。専門は消化器外科ですが，最近
 では内科疾患を合併した患者さんを診察する機会も多くなってまいりました。10年程前 から，とりわけ糖尿病の勉強の必要性を感じ，学会•講演会等に出席して専ら耳学問に努めて参りました。ご承知のように近年糖尿病治療薬の開発には日覚ましいものがあり ます。DPP－4阻害薬は既に広く使用されるよらになり，GLP－1（ビ外ーサ，バイエッタ）も増えてきているようです。現在臨床使用に最も近いものにSGL－2 阻害剤（フロリジン）があります。これは近位尿細管でのフドら糖再吸収作用を阻害し，尿に糖を排泄させて血糖を下げるという薬剤です。有害な副作用も現在のところ無く，後期開発段階に入っているので，診察に使えるようになるのを心待ちにしてお ります。専門外ではありますが一人一人の患者様のライフスタイルに合わせて少しでもいい糖尿病浩療を行い たいと考えています。 消化器外科の領域では，平成 5 年に腹朣鏡下胆嚢摘出術が我国でも始めら れ，現在は食道，胃，大腸，肝臟にも適応が拡大されつつあります。当院では，現段階では腹腔鏡下手術 は胆嚢のみ行っています。全身麻䣷による開腹手術は胃，大腸，直腸，价えス等に，腰椎麻酔による手術 は鼠径ヘルニア，内庤核等に力を入れています。 私事についてはロードベイクを 2 年前から始めました。若い人達が棢爽と走っているのに墥れ，とらとう自分の年を顧みず，意を決してビアンキの一台を購入しま した。なかなか時間の余裕が無く，時々練習で走る以外は，2ヶ月に一回くらい初心者クラスの若い人達と 60～70 km程度を手加減して貫いながら楽しんで走っております。 今後とも患者様の紹介宜しくお願い申し上げます。

リルビリテーション科 上口 正 医師
 こんにちは，上口です。5月に当院へ赴任し5ヶ月が経過しました。あらためて自己紹介などさせて下さい。年齢は 63 歳，これまで長く脳神経外科を専門としていま した。転機は，平成18年4月。この時から脑神経外科をすっばりやめて，リハビリ の勉強をはじめました。関西りハビリテーション病院をはじめ阪神間のリハ病院を 3 力所，慶應大学病院のリハビリ科とその関連施設で 1 年半。単身赴任に疲れてしま い，その後，地元の垂水へ戻り，兵庫県立リハビリテーション中央病院に 2 年いました。リハビリ科の専門医に合格してまだ 1 年と 4 ヶ月です。この年齢でよくりハビリの勉強を続けられたものと自分でもびっ くりですが，これは兵庫医大リハビリ科の道免先生の影響が大きいかな。 さらに慶應のリハビリ科の里宇先生は58歳の上口に慶應て勉強することを許して下さいました。これってちょっとすごくないです か。希望する側も58歳にもなって，たいがいにせえよ，といった感じですものね。実際に川崎医大のリ ハビリ科には断られました。 石川病院へ勤められてよかったです。看護師，セラビスト，MSWの人たちから気軽に話しかけてもらえるのがられしい。電子カルテでキーボードを叩くので，右手が腱鞘炎 ですけどね。 5 年間は続け，その間は寺本先生のおお手伝いをしたいと思っています。あとは体が持てばい いのだけれど。よろしくお願いします。

